

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度 N 35° 35' 46.2"	経度 E 137° 53' 04.4"	
増野第一橋 (フリガナ)マシノダイイチキョウ	町道増野中央線	長野県下伊那郡松川町大島 増野地籍				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
松川町	2016.11.04	中央自動車道	有	一般道	その他	無

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者			中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)	点検責任者			安藤 真司
点検時に記録				措置後に記録			
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日	
上部構造	主桁	II	ひびわれ	写真1、主桁01			
	横桁						
	床版	II	剥離・鉄筋露出	写真2、床版02			
下部構造	II	剥離・鉄筋露出	写真3、柱部・壁部02				
支承部							
その他	II	剥離・鉄筋露出	写真4、高欄02				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	主桁側面にひびわれや、床版下面や橋脚に剥離・鉄筋露出等が見られる。予防保全の観点から、速やかに補修する必要がある。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1974年	38.6m	6.0m

起点



終点



※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p style="text-align: center;">上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真1</p> 	<p style="text-align: center;">上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真2</p> 
<p style="text-align: center;">下部構造【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真3</p> 	<p style="text-align: center;">その他(高欄)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真4</p> 